

**64歳以下の市民に対する新型コロナウイルスワクチン接種を
6月下旬から開始します
～10月末までの接種完了を目指します～**

柏崎市では、10月末日までに16歳以上の全市民への接種を完了すべく、新型コロナウイルスワクチン接種を6月最終週から前倒しして開始いたします。

1 接種対象者市民数

16歳から64歳までの方 約43,800人
12歳から15歳までの方（小中学生） 約2,600人
合計接種対象者数 約46,400人

2 接種期間等

6月26日（土）から10月31日（日）まで
実施日、時間等詳細は決まり次第お知らせします。
※小中学生への接種期間については、別途検討

3 接種方法

- (1) 集団接種（会場：旧市庁舎）
- (2) 病院接種（会場：柏崎総合医療センター、新潟病院、柏崎厚生病院及び
柏崎中央病院）
- (3) 診療所（対応診療所については、現在、柏崎市刈羽郡医師会と調整中）
- (4) 職域接種 ※別紙資料参照

4 接種順位等

国・県の指導により64歳以下の方については、まず通所の障がい・高齢者施設従事者及び障がい児・者施設利用者を、6月最終週から優先的に接種を開始いたします。

その後、60歳から64歳までの方の接種を7月後半から開始します。

また、職域接種については、準備が整った事業所から順次7月より開始されます。

5 接種券の発送について

7月7日（水）にまず60歳から64歳までの方へ接種券を発送いたします。

その後、16歳から59歳までの方には、7月中旬に発送いたします。

なお、12歳から15歳までの方（小中学生）への接種券発送及び接種方法に

については、国の方針等を見定めた上で別途お知らせします。

6 接種予約について

16歳から64歳までの方の接種は、国からは8月以降のワクチンの供給が明確に示されていないこと、対象者が約44,000人であることから、混乱をさけるため、年齢を区切って予約・接種を開始する予定です。

60歳から64歳の方については、7月12日（月）から予約開始予定です。

その後、59歳以下の方については、7月下旬から順次予約を受け付けていただきます。

なお、職域での接種を受けることが決まっている方は、予約システムでの予約はせずに、会社等の指示に従ってください。

市による職域接種の支援について

現在国が示している職域（大学を含む）接種は、企業・団体等が1,000人以上の規模で実施し、接種会場をはじめ医師や薬剤師・看護師等の医療スタッフの確保、ワクチンの収受・管理や接種前後の事務処理等も、全て企業・団体等の独力で行わなければならない、非常にハードルが高いものとなっています。

そこで、柏崎市では、職域でまとまって接種を実施したい企業・団体等からのご要望に沿って、以下のような支援を行うことといたしました。

- ・ **接種会場の提供**

集団接種の空き時間を企業団体等に会場（旧市庁舎等）を無償提供いたします。

- ・ **ワクチンの確保、収受、管理及び提供**

一般市民接種用と一括してファイザー社又はモデルナ社製ワクチンの収受・管理を市で行い、職域接種時に必要数のワクチンを提供いたします。

- ・ **接種前後の煩瑣な事務処理を市が代行**

市外に住所を有する方の接種に当たっての事務処理、接種後の国のシステムの入力等、手間の掛かる事務を市が代行いたします。

- ・ **医師、看護師等の一部確保（検討中）**

接種に必要な医師、薬剤師、看護師等の医療スタッフについて、企業・団体だけでは確保しきれない不足数を、市として支援いたします。

あくまで職域接種は、自治体ではなく企業・団体等により実施されるものではありませんが、市民の接種加速化と集団接種会場における混雑緩和、医療スタッフ・市職員の負担軽減にもつながります。

市では、職域接種支援班を設け、企業・団体様からのご相談に随時可能な範囲で応じてまいります。

既に、従業員数が300～1,000人程度のいくつかの企業・団体、大学等からご相談をいただき、日程等詳細を協議している最中であることを申し添えます。

また、市立小中学校教職員への夏休み中の接種について、教育委員会において現在検討しているところです。